

NPO 京都コミュニティ放送  
第 145 回 番組審議会 議事録

開催日時：2021 年 8 月 31 日（火） 10：30～11：45

会 場：ラジオカフェ事務所、Zoom 併用

出席委員：中村正、 福井秀彦 ジェフ・バーグランド、岡田芳広、岡本卓也

欠席委員：隅井美沙子

事務局：松岡千鶴 藤本香（順不同敬称略）

ゲスト：「雨のち晴れ、だから。」 番組パーソナリティ／佐久間憲一さん

■審議番組： 「雨のち晴れ、だから。」（毎週木曜日 15 時から放送の 30 分番組）

冒頭 番組パーソナリティ 佐久間憲一さんが自己紹介と番組趣旨説明

東京で出版関係の仕事をしていたが、定年を機に「細く長く生きる」という方針に変え、4 年前に京都に移住した。町家に住まいを移してそこで仕事もし。職住隣接の生活をしている。番組を始めたきっかけは、

自社で出版した本の著者がラジオカフェの番組に出演の機会があり、より多くの人に本の良さを発信したいと思ったから。

最新の 8 月 26 日の放送を聞いて審議に入った。

- ・番組に出演したのがきっかけで、自ら番組を始めるのはラジオカフェのセオリー。フリートークというスタイルだが、事前打ち合わせはしているのか？
- ・カフェでヒアリングを事前に行っている。（佐久間）
- ・「雨のち晴れ、だから」というタイトルの意味は？
- ・今回出版した本の著者は失敗ばかりの人生から、社長になった。コロナ禍で苦しんでいる人も多いので、元気が出るきっかけになれば嬉しい。（佐久間）
- ・コロナ時代だから生まれた番組とも言える。
- ・番組の中で社長と呼んでいるが、たまに聞いた人は 2 人の関係が分からない。毎回 2 人の紹介をした方が良くはないか。真ん中に音楽もちらっと欲しい。
- ・コロナ禍で店がどうなのかという話もあった方が良く。
- ・佐久間さんの話も聞きたい。2 人のおじさんの人生も興味がある。
- ・コーナー分けすると聞きやすいのではないか。
- ・タイトル、自己紹介は事前に録音しておくとうい。
- ・時局のネタも取り上げて、リスナーに問いかけるのも良くはないか。
- ・毎週 30 分の話のネタを考えるのは大変ではないか。
- ・社長が番組のスポンサーなので自分の話は避けるようにしている。（佐久間）
- ・授業でも 30 分は集中力が持たないもの。この番組で良いのはうんちくを垂れていないところ。男たちの日常がここにあるという感じ。
- ・想定以上のアイデア、意見をもらえて大変参考になった。早速取り入れたい。（佐久間）

以上で審議を終了した。

この審議会の議事録は 2021 年 9 月 5 日から事務所で閲覧できるようにした。

この審議会の議事録は 2021 年 9 月 5 日からホームページで公開した。